

FD・SD

プログラム番号 2701A

経験から学ぶ力を育てる

ー成長を促す振り返りとは？ー

■講師



塩崎 俊彦
(高知大学 総合教育センター 教授)

上智大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得退学。専攻、日本文学。2007 年より高知大学総合教育センターで、FD研修プログラムの作成・実施や授業支援に取り組む。

■プログラム概要

学生の自発的な学びを促すためにアクティブ・ラーニングを導入した大学の授業が注目されています。インターンシップ等の学外での学びの機会も増えてきました。あるいは、スタッフ・ポートフォリオなどで自らの業務を振り返りながら、今後の改善に繋げていく試みも見られるようになってきています。これらに共通しているのは、いずれも経験から得られた気づきをもとに次のアクションを起こす、という考え方です。

この研修では、グループワークとミニ講義を通じて、個々の経験から次につながる気づきを与えるための質の高い振り返りとはどのようなものかを考えます。

1. アイスブレイク
2. グループワーク「学生や同僚の変化・成長」
3. ミニ講義「経験／プロセスから学ぶ力」
4. グループワーク「授業・業務に振り返りを活かす方法」

■主な受講対象

授業にアクティブ・ラーニングの要素を導入している／しようと思っている教員
振り返りを職場の業務に活かしている／活かしてみたいと思っている職員
インターンシップなど課外の取組を学生の成長に活かしたいと思っている教職員

■本プログラムの到達目標

1. 質の高い振り返りを促す3つの要素を説明できる
2. 学生や同僚の変化・成長のキーワードを説明できる
3. 自分の授業や職場で振り返りを取り入れるアイデアを一つ説明できる

■日時・会場・受講定員

日 時 : 平成26年8月27日(水) 10:00～15:00
会 場 : 高知大学 朝倉キャンパス 共通教育1号館 125番教室
定 員 : 60名